

農業経営基盤強化促進法第 18 条第 1 項の規定に基づき、公表します。

高島市長

市町村名 (市町村コード)	高島市 (252123)	
地域名 (地域内農業集落名)	新旭地域 岡地区 (岡)	
協議の結果を取りまとめた年月日	令和6年12月26日 (第 1 回)	

注 1 : 「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

・当地区は中山間区及び比較的降雪量が多い為、ハウス栽培や農機具の大型化が困難である。
耕作者の中には、従業員を雇っている耕作者もあり、今後は、従業員の中から将来の後継者の育成や新たに担い手を募る事が必要である。

(2) 地域における農業の将来の在り方

・水稻、大麦を主要作物とし、他の地区で導入し、栽培している黒豆や環境こだわり米などの付加価値のある物の作付けを進める。
主たる農業者に農地の集約化を進めつつ、水路の清掃、畦畔の助走等を老人会、里山元気会等各種地区の団体の協力を得て、農業者の負担の軽減を計る。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

区域内の農用地等面積	40.5 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	40.5 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積) 【任意記載事項】	2.3 ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

農振農用地区域内の農地を農業上の利用が行われる区域とする。

注：区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1) 農用地の集積、集約化の方針
・新たに担い手が地域に入ってきた場合は、農地の交換等により効率的な運用を計る。
(2) 農地中間管理機構の活用方針
・新たに賃借が発生した場合は、農地中間管理機構を通じた農地の賃借を進める。
(3) 基盤整備事業への取組方針
・地域の事業として、獣害柵の補修等をしている。また用排水路は水利委員が点検や修繕をしている。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組方針
・地域内外から、多様な経営体を募り、意向を踏まえながら担い手として育成していく為、関係機関と連携し、相談から定着まで切れ目なく取組んでいく。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針
・ＪＡ等からの情報提供を受け、必要があれば適時検討する。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください）

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☒ ⑩その他
【選択した上記の取組方針】 ①地域として獣害柵を建てて管理等をしている。 ⑩目標地図と異なる利用を検討する場合は、随時組合内で対応を協議し、計画の変更を市に申し出る。				